

## 2021年度 県央地区連絡協議会 第3回幹事会

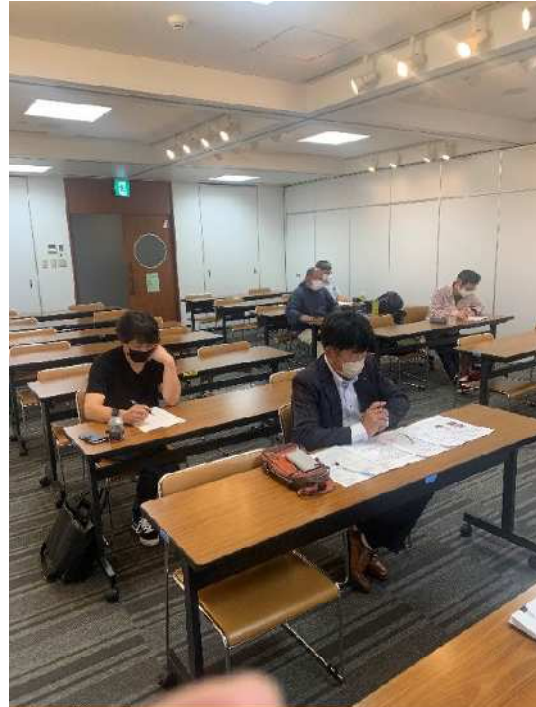
2022年5月22日(日)10時から海老名市文化会館にて2021年度県央地区連絡協議会第3回幹事会を開催しました。コロナ禍で第2回幹事会から4か月ぶりの開催となりましたが、参加人数を制限した上で、総勢7名が出席しました。



経過事項、確認事項について高橋事務局長から説明がありました。幹事会の議題として1. 地域社会制度(政策・制度)の改善要求について、2. 各種動員について、3. その他についてを協議されました。

1. 地域社会制度(政策・制度)の改善要求については、まず、神奈川交運労協「交通政策・地域交通改善要求」の取り組みについて協議しました。前回の幹事会以降、幹事から改善要求はゼロであることから、湘南地区連の取り組み内容や丸全昭和運輸労組から提言を確認しました。出席した幹事から「2016年に取り組んだ箇所は昨年も交通事故が数件あり、再度取り組んでみたらどうか?」「家の周辺の通学路は水路があり、道路幅がせまく危険であるから蓋をしてもらいたい」などの意見要望があり、資料を取りまとめて次回の幹事会で協議することとしました。

つぎに、相模原地域連 2023年度に向けた「政策・制度要求と提言」について協議しました。相模原市からの回答を確認し、意見要望に対して全く回答が無い「貨客混載」「荷捌き場」に対して、回答が出るような要求文書を作成し、その文面で提言するよう今井議長に要請しました。



2. 各種動員については、コロナ禍ではありますが感染者数の減少にともない、相模原地域連合の活動を再開するので対応を協議しました。連合の日街頭行動は今井議長が参加することを確認し、相模川クリーンキャンペーンは今井議長と浅野副議長が参加することを確認しました。

3. その他は特にありませんでした、



次回、第4回幹事会は2022年7月17日（日）10時から海老名市文化会館で開催。